

## ちば山50周年記念最終山行：朝日岳～親不知（梅海新道）報告

【日 程】2016.9.16(金)～18(日)

【参加者】CL 柘植 SL 田中 斉藤一 村尾 鈴木憲 鈴木愛 井上志 鶴田 加藤 山内  
渡辺純 佐藤 富樫富 篠塚 古関 広木愛(朝日岳まで) 杉山(記録)

【記 録】

9/15(木) 5台のクルマに分乗して親不知に向けて出発。0時～1時のあいだに相次いで親不知観光  
ホテル横の無料駐車場に到着して、翌日に備えて仮眠する。

9/16(金) 駐車場 5:00 (タクシー) ⇒ 北又小屋 6:30－イブリ山 10:45－朝日小屋 12:45

北又からのイブリ尾根は急登で田中SLトツブ、ラスト古関さんで出発。寝不足で間が空いてしまう。  
痩せ尾根を登り切り、鎖場を過ぎて木道になるとホッとする。天候は期待とおりの高曇りで、剣岳か  
ら毛勝山に連なる北方稜線が眼前に展開する。朝日小屋にはコースタイム通りに着くことができた。  
我々が案内されたのはたぶん小屋一番の大きな部屋で真ん中にラックがあり、荷物が置いて全員が  
ゆったりと寝る事ができた。トイレがウオッシュレットで感激する。2時前からみんな1階の食堂に  
集まり、ビールを飲みながら憩いの一時、これが山行のだいご味というものだ！4時からの夕食はあ  
とから来たパステルツアーのかた14名と個人の2組で、管理人清水ゆかりさんの上手なおもてな  
しでとても楽しめた。おでん、甘酸っぱい鳥肉、梅海というお菓子とワインでみな美味しくまた泊ま  
りたいと思った。

9/17(土) 朝日小屋 5:30－朝日岳 6:00－千代の吹上 6:30－長梅山 7:00－アヤメ平 8:15

－黒岩山 10:00－さわがに山 11:30－犬ヶ岳 12:45－梅海山荘 13:30

朝日岳の登りは僅かで本山行最高峰の展望を満喫する。千代の吹上で蓮華温泉に下山する広木愛子  
さんと別れ、秋色になり始めた池塘の木道を気持ちよく歩いた。ミツガシワの花、唐糸草、りんどう  
が咲いていた。黒岩山～さわがに山～犬ヶ岳は樹林の中のアップダウンの連続だった。北又の水場で  
水を補給して梅海山荘にはパステルツアーよりも先に到着した。2階の広い部屋に全員入り一息つ  
いていたら雨が降りだした。今晚の夕食は各自、みな思い思いのものを食べているが、私は室さんか  
ら頂いたアルファ米を中華丼にして食べた。トイレはサバイバルでびっくりでした。雨なのに夜景  
が見え良かったと言う人もいたが、晴れていれば日本海の夕日が見えるのに残念。夜凄い雨音で明日  
の雨は覚悟せねばと思いウトウトする。

9/18(日) 梅海山荘 5:30－菊石山 7:15－下駒ヶ岳 8:00－白鳥山 9:30－坂田峠 11:50

－尻高山 12:40－二本松峠 14:00－親不知 15:15

パステルツアーの出発を待って明るくなってから小屋を出る。雨中行軍で、道は沢と化し、田んぼと  
化して気が抜けなかったが、田中さんの私を気使うペースのお陰で息も上がり何とかついて行け  
て感謝した。霧の中のブナ林は幻想的で雨も良いと思った。白鳥山では沢組と合流のはずだったが、  
まだ来ていないようで、リーダーが「先に行ってます」の札を下げていた。坂田峠の車道に出ていよ  
いよラストランと思ったがその先が結構長く、ゴール間近で小倉さんのお迎えを受けた時は本当に  
嬉しかった。鉄塔を過ぎ50周年記念登山の最後の一步を全員で親不知に降った。去年の安倍川河口  
からのキックオフ山行も雨、フィニッシュの親不知も雨だったが、ようやく終わった。最後は本当に  
大変だったが、親不知の海を見ているとこの山行に参加出来て本当に良かったと思った。

(記録担当：杉山喜代枝)

※以下写真集で最終山行を振り返ります(写真提供：村尾、田中、広木国、柘植)



01 北又小屋で出発前の準備運動



02 北又小屋で決意の記念写真



03 イブリ尾根の急登



04 イブリ尾根の途中から望む剣岳～毛勝三山



05 夕日ヶ原から朝日岳を望む



06 朝日小屋への最後の登り



07 朝日小屋に到着



08 朝日小屋前にて





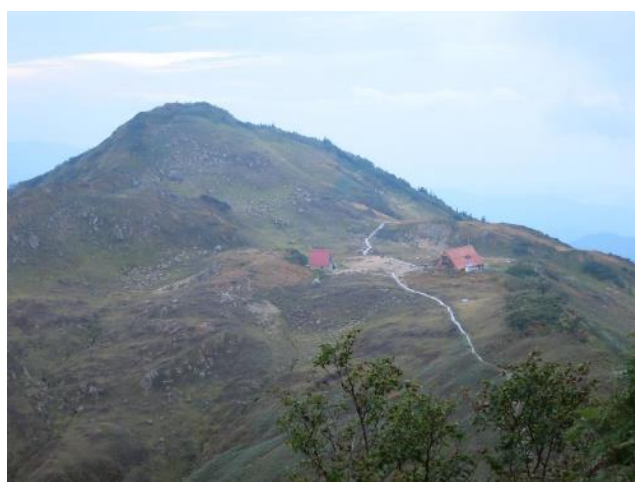
09 朝日小屋の夕食メニュー



10 朝日小屋の夕食風景（左列はパステルツアーさん）



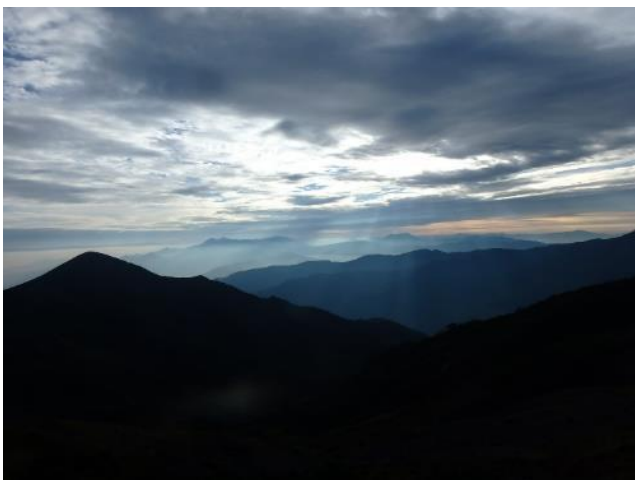
11 朝日小屋の朝食メニュー



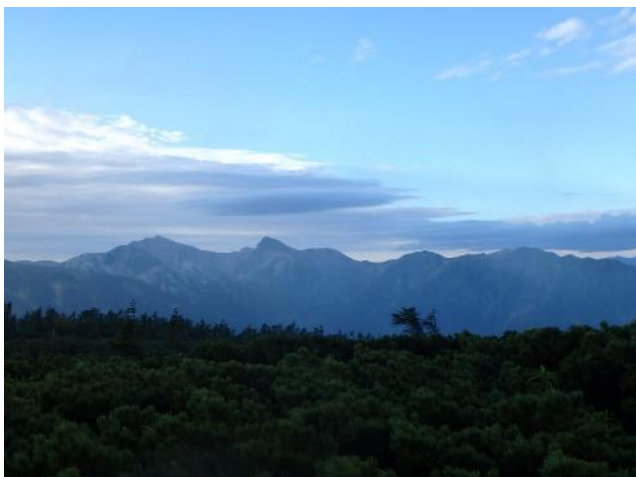
12 朝日岳の登路から朝日小屋を見下す



13 朝日岳山頂にて



14 雨飾山～火打～高妻山～戸隠方面



15 白馬岳～旭岳～清水岳方面



16 剣～立山方面





17 拇海新道への道



18 いざ親不知に向かってスタート



19 八兵衛平の木道を行く



20 照葉ノ池で憩う



21 さわがに山を通過



22 拇海新道の縦走



23 犬ヶ岳の山頂（この下が拇海山荘）



24 雨に煙る拇海山荘が今宵の宿





25 雨にも負けず白鳥小屋を通過



26 車道が越える坂田峠にて 親不知まであと少し



27 無事親不知の国道へ到着



28 やったぜ！日本横断完遂！



29 持参のお神酒を日本海へ注ぐ



30 鶴田さん決意の水着



31 親不知海岸の風景



32 井上志&杉山さん合作の全会員名を記した特製バナー





33 宿舎で全員集合の記念撮影



34 親不知交流センターまるたん坊の豪華な夕食



35 記念グッズを配布



36 平野会長の音頭で日本横断完遂記念の乾杯



37 バンザイ



38 お腹すいたー



39 今日一日の苦労が夢のよう



40 昨年採取しておいた太平洋の海水を日本海へ放出